

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																						
1. 教育総務費	教育委員会の会議は、定例会を12回、臨時会を1回開催し、124件について審議を行った。 また、堀江博文教育長及び山下詩子委員が再任された。 1. 教育委員会開催状況（平成30年4月～平成31年3月まで） 定例会 12回 臨時会 1回 審議件数 124件（承認14件、報告61件、議案49件） 2. 教育委員会教育長及び委員 <table><tr><th>職 名</th><th>氏 名</th><th>任 期</th></tr><tr><td>教 育 長</td><td>堀江 博文</td><td>平成30年4月1日～令和3年3月31日（3期目）</td></tr><tr><td>委 員</td><td>末永 秀雄</td><td>平成28年10月1日～令和元年9月30日（3期目）</td></tr><tr><td>委 員</td><td>浅野 澄江</td><td>平成28年10月1日～令和2年9月30日（3期目）</td></tr><tr><td>委 員</td><td>時光 早苗</td><td>平成29年10月1日～令和3年9月30日（2期目）</td></tr><tr><td>委 員</td><td>山下 詩子</td><td>平成30年10月1日～令和4年9月30日（2期目）</td></tr></table> 3. 学校運営協議会 今年度から新たに町内全ての学校（認定こども園含む）に設置され、教育委員会が任命する委員をもって組織している。学校運営及び運営に必要な支援に関して協議する機関として、保護者及び地域住民等の学校運営の参画や、支援・協力を促進し、学校と保護者及び地域住民等との間の信頼関係を深め、学校運営の改善や生徒、児童又は幼児の健全育成に取り組んだ。次のとおり各校で会議を開催し、代表者が集まる連携会議を2回開催した。 <table><tr><th>学 校 名</th><th>人員（人）</th><th>開催回数（回）</th></tr><tr><td>士幌小学校</td><td>8</td><td>3</td></tr><tr><td>中士幌小学校</td><td>6</td><td>3</td></tr><tr><td>上居辺小学校</td><td>6</td><td>3</td></tr><tr><td>佐倉小学校</td><td>6</td><td>2</td></tr><tr><td>下居辺小学校</td><td>7</td><td>3</td></tr><tr><td>新田小学校</td><td>5</td><td>2</td></tr><tr><td>西上音更小学校</td><td>8</td><td>2</td></tr><tr><td>士幌町中央中学校</td><td>8</td><td>3</td></tr><tr><td>士幌高等学校</td><td>6</td><td>2</td></tr><tr><td>認定こども園</td><td>6</td><td>2</td></tr><tr><td>連携会議</td><td>—</td><td>2</td></tr></table> 4. 教育研究所及び推進事業 教育研究所は、教育の改善充実に資するため、専門的事項の研究を行った。小・中連携部会では、町内各学校の授業交流、出前授業や生徒指導交流会を実施した。プログラミング教育部会では、授業の在り方について研究を深め、公開授業や意見交流を実施した。社会科副読本部会では、令和2年度の改訂教科書使用に合わせ、現在の副読本「しほろ」の改訂に向けた洗い出しを行い、次年度の改訂作業本格化に向けた取り組みができた。 また、十勝管内教育研究所連絡協議会等に参加し実践研究の交流を図った。 構成員 所 長 川上裕明（西上音更小学校）	職 名	氏 名	任 期	教 育 長	堀江 博文	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3期目）	委 員	末永 秀雄	平成28年10月1日～令和元年9月30日（3期目）	委 員	浅野 澄江	平成28年10月1日～令和2年9月30日（3期目）	委 員	時光 早苗	平成29年10月1日～令和3年9月30日（2期目）	委 員	山下 詩子	平成30年10月1日～令和4年9月30日（2期目）	学 校 名	人員（人）	開催回数（回）	士幌小学校	8	3	中士幌小学校	6	3	上居辺小学校	6	3	佐倉小学校	6	2	下居辺小学校	7	3	新田小学校	5	2	西上音更小学校	8	2	士幌町中央中学校	8	3	士幌高等学校	6	2	認定こども園	6	2	連携会議	—	2
職 名	氏 名	任 期																																																					
教 育 長	堀江 博文	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3期目）																																																					
委 員	末永 秀雄	平成28年10月1日～令和元年9月30日（3期目）																																																					
委 員	浅野 澄江	平成28年10月1日～令和2年9月30日（3期目）																																																					
委 員	時光 早苗	平成29年10月1日～令和3年9月30日（2期目）																																																					
委 員	山下 詩子	平成30年10月1日～令和4年9月30日（2期目）																																																					
学 校 名	人員（人）	開催回数（回）																																																					
士幌小学校	8	3																																																					
中士幌小学校	6	3																																																					
上居辺小学校	6	3																																																					
佐倉小学校	6	2																																																					
下居辺小学校	7	3																																																					
新田小学校	5	2																																																					
西上音更小学校	8	2																																																					
士幌町中央中学校	8	3																																																					
士幌高等学校	6	2																																																					
認定こども園	6	2																																																					
連携会議	—	2																																																					

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																														
	副所長 藤井将弘（上居辺小学校） 所 員 遠藤雅俊（土幌小学校）、木村菜南・山中洋子（中士幌学校）、橋本隆史（上居辺小学校）、廣岡正樹（佐倉小学校）、越前慎史（下居辺小学校）、佐々木香織（新田小学校）、中村洋文（西上音更小学校）、佐藤桂子（土幌町中央中学校） 5. 学力向上の取り組み 全国学力・学習状況調査は、小学校第6学年及び中学校第3学年の国語及び算数（数学）、理科を対象に町内全小・中学校が実施した。調査結果については、町内小中学校の全体的傾向とその概要、各学校で取り組むべき内容について記した「学校改善支援プラン」を作成し、町広報紙で公表した。 また、長期休業期間を活用した学習サポートを町内全小・中学校が実施したことに加え、町教育委員会としても同じく長期休業期間に北海道大学の学生が小中学生を対象に「学習サポート塾」を開催した。 さらに、北海道教育委員会のほっかいどう学力向上推進事業「ほっかいどうチャレンジテスト」に取り組み、年間を通して効果的に活用され、基礎的・基本的な学習内容の定着を図った。 6. 体力向上の取り組み 全国体力・運動能力、運動習慣等調査は、小学校第5学年及び中学校第2学年を対象に、対象学年が在籍する町内全小・中学校が実施した。調査結果については、町内小中学校の全体的傾向とその概要、各学校で取り組むべき内容について記した「学校改善支援プラン」を作成し、町広報紙で公表した。 7. 各種検定受検費用助成 小・中学生が各種検定を受検する際、可否を問わず、年間3回を上限に受検料の全額を助成し、児童生徒の学習意欲の向上を図った。 （単位：人・円） <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">英 検</th><th colspan="2">漢 検</th><th colspan="2">数 検</th></tr><tr><th>人数</th><th>受検料</th><th>人数</th><th>受検料</th><th>人数</th><th>受検料</th></tr><tr><td>小 学 校</td><td>7</td><td>14,300</td><td>36</td><td>65,000</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>中 学 校</td><td>62</td><td>164,700</td><td>49</td><td>119,500</td><td>11</td><td>27,500</td></tr></table> 8. 特別支援教育 教育上、特別な支援を必要とする児童生徒のための特別支援学級設置数及び在籍児童生徒数の推移については、次のとおりである。 （5月1日現在） （単位：人・クラス） <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">30年度</th><th colspan="2">29年度</th><th colspan="2">28年度</th><th colspan="2">27年度</th></tr><tr><th>児童・生徒数</th><th>学級数</th><th>児童・生徒数</th><th>学級数</th><th>児童・生徒数</th><th>学級数</th><th>児童・生徒数</th><th>学級数</th></tr><tr><td>小 学 校</td><td>48</td><td>25</td><td>46</td><td>23</td><td>36</td><td>20</td><td>31</td><td>17</td></tr><tr><td>中 学 校</td><td>9</td><td>4</td><td>9</td><td>4</td><td>14</td><td>4</td><td>11</td><td>4</td></tr></table> 9. 小学校統廃合 平成31年3月31日をもって、下居辺小学校、新田小学校、西上音更小学校が閉校し、平成31年4月1日から土幌小学校に統合される。 下居辺小学校は112年、新田小学校は87年、西上音更小学校は99年の歴史に幕を降ろした。	区分	英 検		漢 検		数 検		人数	受検料	人数	受検料	人数	受検料	小 学 校	7	14,300	36	65,000	0	0	中 学 校	62	164,700	49	119,500	11	27,500	区分	30年度		29年度		28年度		27年度		児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	小 学 校	48	25	46	23	36	20	31	17	中 学 校	9	4	9	4	14	4	11	4
区分	英 検		漢 検		数 検																																																										
	人数	受検料	人数	受検料	人数	受検料																																																									
小 学 校	7	14,300	36	65,000	0	0																																																									
中 学 校	62	164,700	49	119,500	11	27,500																																																									
区分	30年度		29年度		28年度		27年度																																																								
	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数																																																							
小 学 校	48	25	46	23	36	20	31	17																																																							
中 学 校	9	4	9	4	14	4	11	4																																																							

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
10. 外国語教育	自治体国際化協会の「語学指導を行う外国語青年招致事業」により外国語指導助手を2人配置し、その他に町採用のALT1人を臨時職員として採用した。また、学校教育グループ英語指導担当主査のウィリアム・ウォルター・ストレイリーは、平成31年2月28日で退職（8年7か月勤務）。平成30年8月より、新しくアデリン・ウェスタホーム・レーチェルを外国語指導助手としてJETプログラムにより招致・配置した。			
	各小学校・中央中学校・士幌高等学校・各保育所等・英会話サークル・児童ステーション・放課後子ども教室等に派遣し、外国語指導や国際交流活動を行い、外国語授業等の支援を図った。			
	なお、実用的な英語に触れる機会を増やす目的の「士幌イングリッシュキャンプ」は北海道胆振東部地震により中止した。			
	学校教育グループ英語指導担当主査	出身国	採用年月日	
	ウィリアム・ウォルター・ストレイリー	アメリカ合衆国	平成22年7月1日	
	指導実績			
	各小学校	86回	中央中学校	50回
	士幌高等学校	48回	その他	随時
	外国語指導助手氏名（※JET）	出身国	採用年月日	
	エバンコ・フローリン・ジョーゼット	アメリカ合衆国	平成28年8月1日	
	指導実績			
	各小学校	89回	中央中学校	79回
	士幌高等学校	54回	英会話サークル	25回
	その他	随時		
	外国語指導助手氏名（※JET）	出身国	採用年月日	
アデリン・ウェスタホーム・レーチェル	アメリカ合衆国	平成30年8月1日		
指導実績				
各小学校	70回	中央中学校	41回	
士幌高等学校	36回	その他	随時	
外国語指導助手氏名（町臨時）	出身国	採用年月日		
クラム・ブラッドレイ・マイケル	オーストラリア	平成25年10月1日		
指導実績				
中央中学校	3回	士幌高等学校	141回	
その他	随時			
2. 小学校費	各小学校において、児童の学習環境の充実及び学校生活の安全性を確保するため、各種工事を実施した。			
	学校備品としては、電子黒板等の教育機器を導入しICT教育の充実を図った。			
	都市交流事業として実施している士幌町・美濃市児童交流事業は、今年で16回目を数え、士幌小学校・中士幌小学校・西上音更小学校3校の6年生42人が美濃市を訪れた。美濃市では、本町とは異なる自然や風土、町並みの文化や歴史を体験することができた。また、美濃市児童115人が本町を訪れた際には、士幌高等学校で本町の児童と一緒にじゃがいも堀り等を体験、士幌高原、道の駅ピア21しほろ、じゃがりこ工場等、町内の施設を見学し、本町の歴史や産業などを学んだ。ホームステイでは、3校の校下PTAの協力はもとより、各関係団体並びに一般町民の協力を得て受け入れが行われ、本町を築いてくれた祖先のふるさと美濃市との絆を一層深めることができた。また、上居辺小学校では、千葉県鎌ヶ谷市から児童・生徒17人が来町し、ホームステイ先との交流を深めた。新田小学校では、神奈川県川崎市下河原から児童2人が来町し、児童・地域との交流を深めた。佐倉小学校では、夏に千葉県佐倉市から児童が31人来町、冬には児童10人が訪問し、それぞれ交流を深めた。			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績								
	1. 学校概要				(5月1日現在)				
	学校名	認可学級数				児童数			
		30年度	29年度	28年度	27年度	30年度	29年度	28年度	27年度
	士幌小	15	15	15	14	205	217	216	213
	中士幌小	8	10	9	9	39	45	45	52
	上居辺小	6	7	7	6	29	36	34	33
	佐倉小	7	7	6	5	21	25	20	23
	下居辺小	3	4	4	3	9	11	13	12
	北中音更小	—	—	—	4	—	—	—	11
	新田小	2	4	3	4	16	16	15	16
	西上音更小	6	6	5	4	11	13	14	15
	計	47	53	49	49	330	363	357	375
	2. 教職員数				(5月1日現在)				
	学校名	教諭	養護教諭	事務職員	町職員	委託職員			
	士 幌 小	25	1	1	6	1			
	中 士 幌 小	12	1	1	1	1			
上 居 辺 小	10	1	2	0	1				
佐 倉 小	9	1	1	0					
下 居 辺 小	4	0	0	1					
新 田 小	3	0	0	2	1				
西 上 音 更 小	8	1	1	0					
計	71	5	6	10	4				
3. 教職員異動状況									
学校名	転入・採用 (H30.4.1付)			転出・退職 (H31.3.31付)					
	職名	氏名	学校名等	職名	氏名	学校名			
士 幌 小	校長	佐藤 育子	十勝教育局	教諭	佐野 伸樹	定 年 退 職			
	教諭	淵澤 聡	緑 陽 台 小	教諭	永山 靖代	札 内 北 小			
	教諭	横田 裕史	木 野 東 小	教諭	恩田 文子	上 士 幌 小			
	教諭	中村 栄之	鈴 蘭 小	再教	山中みどり	音 更 小			
	教諭	小林じゅん	新 採 用						
	養護	菅野 玲奈	忠 類 中						
	栄養	横井 智子	栄 小						
	再教	山中みどり	鈴 蘭 小						
中 士 幌 小	校長	山本 瑞聡	西中音更小	教頭	渡邊 毅広	大 正 小			
	教諭	山中 洋子	萩ヶ岡小	教諭	秋山 晃	豊 成 小			
上 居 辺 小	教頭	藤井 将弘	豊 頃 小	教諭	植松 秀樹	中 士 幌 小			
	教諭	橋本 隆史	新 田 小	再教	中村久美子	下 音 更 小			
				事務	室谷明日美	白 人 小			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績							
	佐 倉 小	校長 教頭 教諭 教諭	小西 一寿 山畑 愉徳 廣岡 正樹 田中 直樹	上 幌 内 小 士幌町中央中 札 内 北 小 下 音 更 小	教諭 教諭 教諭	花房由利子 桑原奈緒子 加藤 飛鳥	士 幌 小 中 士 幌 小 柳 町 小	
	下 居 辺 小				校長 教頭 教諭 教諭	玉川 弘幸 館 英樹 野村 圭子 越前 慎史	瓜幕中学校 途 別 小 士 幌 小 富 村 牛 小	
	新 田 小				校長 教諭 教諭	仲 敏行 佐々木香織 林 正則	忠 類 小 士 幌 小 大 津 小	
	西上音更小	期教	前道 一成	士 幌 小	校長 教頭 教諭 教諭 教諭 教諭 教諭 教諭 期事	川上 裕明 岩佐 隆二 紺野 雅弘 亀山真由美 塩野 清展 中村 洋文 佐藤 華練 菊地志津子 西田 茂樹	大 空 小 上 札 内 小 上 居 辺 小 御 影 小 通 明 小 鈴 蘭 小 士 幌 小 定 年 退 職 任 期 満 了	

4. 学校施設・設備整備状況

工 事 名 等		事業費（円）
士幌小学校 特別支援学級教室改修工事		435,024
士幌小学校 通学路整備工事		11,188,800
士幌小学校 駐車場造成工事		1,242,000
中士幌小学校 校舎屋根塗装工事		1,691,280
中士幌小学校 体育館温風暖房機改修工事		7,506,000
中士幌小学校 校舎網戸設置工事		451,116
中士幌小学校 校内無線LAN環境整備工事		1,879,200
全校校舎体育館 特別清掃（ワックス掛け）		1,714,927
上居辺小学校 校舎防寒対策工事		424,440
主 な 備 品 名		事業費（円）
各小学校 ICT教育機器購入 （電子黒板・電子黒板用PC各3台他）		2,656,800
各小学校 ICT教育支援ソフト購入		803,520
各小学校 大型プリンター、書架、配膳台、ガスコンロ等		1,211,220
計		31,204,327

5. 士幌小学校太陽光発電施設（20kW）発電実績

年 度	総発電量(kWh)	内売電量(kWh)	売電額(円)
平成30年度	21,218	1,773	42,552
平成29年度	22,371	2,152	51,648
平成28年度	21,385	2,642	63,408

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
6. 就学援助費支給状況 町内に居住する就学児童を有する保護者で、経済的な理由によって在学が困難な児童の保護者を対象に学用品費などを援助する制度で、次のとおり支給し、支援を図った。 () 前年度	区 分		対象児童数 (人)	支給金額 (円)	
	学用品費		41 (43)	463,464 (479,641)	
	通学用品費		36 (36)	78,496 (78,199)	
	体育実技用具費		11 (13)	140,292 (166,212)	
	新入学児童学用品費等		3 (7)	121,800 (284,200)	
	新入学児童入学準備金 (早期)		1 (3)	40,600 (121,800)	
	修学旅行費		7 (7)	170,001 (160,573)	
	校外活動費 (宿泊無)		8 (12)	1,850 (3,540)	
	校外活動費 (宿泊有)		0 (0)	0 (0)	
	クラブ活動費		0 (0)	0 (0)	
	児童会費		23 (24)	18,400 (19,200)	
	PTA会費		41 (37)	103,000 (104,200)	
	医療費		0 (0)	0 (0)	
計		実人員 41 (44)	1,137,903 (1,417,565)		
※学校給食費については、就学援助費として支給せず、支払い免除扱いとしている。					
7. 特別支援教育就学奨励費支給状況 町内各小学校の特別支援学級に在籍する児童の保護者に対する就学奨励費については、次のとおり支給し、支援を図った。 () 前年度	区 分		対象児童数 (人)	支給金額 (円)	
	学校給食費		10 (19)	200,000 (379,500)	
	通学費		0 (0)	0 (0)	
	修学旅行費		4 (2)	42,360 (21,180)	
	学用品等購入費		12 (23)	68,520 (131,330)	
	新入学児童学用品費等		2 (4)	40,600 (40,940)	
	体育実技用具費		4 (6)	23,180 (34,770)	
	校外活動費 (宿泊無)		2 (8)	780 (920)	
	拡大教材費		0 (0)	0 (0)	
	計		実人員 12 (23)	375,440 (608,640)	
	8. 土幌小学校言語通級指導教室通所児童数 (単位：人)				
	区分	30年度	29年度	28年度	27年度
	実人数	3	6	8	29
9. 主要5教科補助教材費公費負担 子育て支援対策として、保護者の経済的負担を軽減する目的で、主要5教科の補助教材費を公費とした。 (単位：円)	学 校 名		金 額		
	土 幌 小		1,191,920		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																																																																																	
	中 士 幌 小	205,655																																																																																																																
	上 居 辺 小	189,142																																																																																																																
	佐 倉 小	117,640																																																																																																																
	下 居 辺 小	63,156																																																																																																																
	新 田 小	97,180																																																																																																																
	西上音更小	65,890																																																																																																																
	計	1,930,583																																																																																																																
3. 中 学 校 費	生徒の学習環境の充実及び学校生活の安全性を確保するため、各種工事を実施した。学校備品としては、電子黒板等の教育機器を導入し I C T教育の充実を図った。 また、吹奏楽部で利用する楽器更新の4か年計画の3年目として、クラリネット、バリトンサックスを購入した。部活動については、次のとおり全道、全国大会に参加した。 1. 全国・全道大会等の出場及び成績 <table><tr><th>大 会 名</th><th>参加人数</th><th>主な結果</th></tr><tr><td>第49回北海道中学校陸上競技大会</td><td>女子6名 男子1名</td><td>女子800m 第8位 3年 小野寺 日菜</td></tr><tr><td>第25回北海道中学校新人陸上競技大会</td><td>男子2名 女子1名</td><td>女子100m 第5位 2年 澤村 愛花</td></tr><tr><td>第49回北海道中学校スケート大会</td><td>男子3名 女子5名</td><td>女子団体 第1位 女子1,500m 第4位 2年 高橋 美生 女子1,500m 第5位 3年 小野寺 日菜 女子1,000m 第7位 1年 奥秋 智佳</td></tr><tr><td>第39回全国中学校スケート大会</td><td>男子2名 女子4名</td><td>女子1,500m 第8位 3年 多田 光希</td></tr></table> 2. 学校概要 (5月1日現在) <table><tr><th rowspan="2">学校名</th><th colspan="4">認可学級数</th><th colspan="4">生徒数</th></tr><tr><th>30年度</th><th>29年度</th><th>28年度</th><th>27年度</th><th>30年度</th><th>29年度</th><th>28年度</th><th>27年度</th></tr><tr><td>士幌町中央中</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>192</td><td>179</td><td>179</td><td>172</td></tr></table> 3. 教職員数 (5月1日現在) <table><tr><th>学校名</th><th>教諭</th><th>養護教諭</th><th>事務職員</th><th>町職員</th><th>委託職員</th></tr><tr><td>士幌町中央中</td><td>17</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td></tr></table> 4. 教職員の異動状況 <table><tr><th rowspan="2">学校名</th><th colspan="3">転入・採用 (H30.4.1付)</th><th colspan="3">転出・退職 (H31.3.31付)</th></tr><tr><th>職名</th><th>氏名</th><th>学校名</th><th>職名</th><th>氏名</th><th>学校名</th></tr><tr><td rowspan="6">士幌町中央中</td><td>教諭</td><td>東海林英幸</td><td>帯第七中</td><td>校長</td><td>小澤 一記</td><td>芽 室 中</td></tr><tr><td>教諭</td><td>土井 悠希</td><td>御 影 中</td><td>教頭</td><td>久保 睦則</td><td>芽室西中</td></tr><tr><td>教諭</td><td>大庭 瑞貴</td><td>帯第一中</td><td>教諭</td><td>田代 佳子</td><td>御 影 中</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>教諭</td><td>遠藤 雄平</td><td>池 田 中</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>教諭</td><td>神下 智行</td><td>帯第五中</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>教諭</td><td>池田 匠</td><td>本 別 中</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>再教</td><td>慶井 正幸</td><td>任期満了</td></tr></table>					大 会 名	参加人数	主な結果	第49回北海道中学校陸上競技大会	女子6名 男子1名	女子800m 第8位 3年 小野寺 日菜	第25回北海道中学校新人陸上競技大会	男子2名 女子1名	女子100m 第5位 2年 澤村 愛花	第49回北海道中学校スケート大会	男子3名 女子5名	女子団体 第1位 女子1,500m 第4位 2年 高橋 美生 女子1,500m 第5位 3年 小野寺 日菜 女子1,000m 第7位 1年 奥秋 智佳	第39回全国中学校スケート大会	男子2名 女子4名	女子1,500m 第8位 3年 多田 光希	学校名	認可学級数				生徒数				30年度	29年度	28年度	27年度	30年度	29年度	28年度	27年度	士幌町中央中	10	10	10	10	192	179	179	172	学校名	教諭	養護教諭	事務職員	町職員	委託職員	士幌町中央中	17	1	1	2	2	学校名	転入・採用 (H30.4.1付)			転出・退職 (H31.3.31付)			職名	氏名	学校名	職名	氏名	学校名	士幌町中央中	教諭	東海林英幸	帯第七中	校長	小澤 一記	芽 室 中	教諭	土井 悠希	御 影 中	教頭	久保 睦則	芽室西中	教諭	大庭 瑞貴	帯第一中	教諭	田代 佳子	御 影 中				教諭	遠藤 雄平	池 田 中				教諭	神下 智行	帯第五中				教諭	池田 匠	本 別 中				再教	慶井 正幸	任期満了
大 会 名	参加人数	主な結果																																																																																																																
第49回北海道中学校陸上競技大会	女子6名 男子1名	女子800m 第8位 3年 小野寺 日菜																																																																																																																
第25回北海道中学校新人陸上競技大会	男子2名 女子1名	女子100m 第5位 2年 澤村 愛花																																																																																																																
第49回北海道中学校スケート大会	男子3名 女子5名	女子団体 第1位 女子1,500m 第4位 2年 高橋 美生 女子1,500m 第5位 3年 小野寺 日菜 女子1,000m 第7位 1年 奥秋 智佳																																																																																																																
第39回全国中学校スケート大会	男子2名 女子4名	女子1,500m 第8位 3年 多田 光希																																																																																																																
学校名	認可学級数				生徒数																																																																																																													
	30年度	29年度	28年度	27年度	30年度	29年度	28年度	27年度																																																																																																										
士幌町中央中	10	10	10	10	192	179	179	172																																																																																																										
学校名	教諭	養護教諭	事務職員	町職員	委託職員																																																																																																													
士幌町中央中	17	1	1	2	2																																																																																																													
学校名	転入・採用 (H30.4.1付)			転出・退職 (H31.3.31付)																																																																																																														
	職名	氏名	学校名	職名	氏名	学校名																																																																																																												
士幌町中央中	教諭	東海林英幸	帯第七中	校長	小澤 一記	芽 室 中																																																																																																												
	教諭	土井 悠希	御 影 中	教頭	久保 睦則	芽室西中																																																																																																												
	教諭	大庭 瑞貴	帯第一中	教諭	田代 佳子	御 影 中																																																																																																												
				教諭	遠藤 雄平	池 田 中																																																																																																												
				教諭	神下 智行	帯第五中																																																																																																												
				教諭	池田 匠	本 別 中																																																																																																												
			再教	慶井 正幸	任期満了																																																																																																													

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	5. 卒業生進路別内訳				
	区 分	30年度	29年度	28年度	27年度
	管内公立高等学校	54	42	33	50
	管内私立高等学校	11	6	6	8
	管内高等養護学校	2	0	1	1
	管外公立高等学校	1	1	2	0
	管外私立高等学校	0	5	3	4
	管外高等専門学校	3	3	4	2
	就 職	1	0	0	0
	計	72	57	49	65
	6. 学校施設・設備整備状況				
	工 事 名 等		事業費 (円)		
	町有施設塗装工事 (体育館)		5, 447, 520		
	学校施設改修工事 (グラウンド照明)		540, 000		
	体育館特別清掃 (ワックス掛け等)		2, 361, 960		
	主 な 備 品 名		事業費 (円)		
	I C T教育機器購入 (電子黒板・電子黒板用P C各2台他)		1, 209, 600		
	I C T教育支援ソフト購入		557, 280		
	吹奏楽部楽器購入		788, 400		
	紙折り機、柔道用投込みマット、卓球台等		631, 800		
	計		11, 536, 560		
	7. 土幌町中央中学校太陽光発電施設 (20kW) 発電実績				
	年 度	総発電量(kWh)	内売電量(kWh)	売電額(円)	
	平成30年度	26, 676	2, 895	69, 480	
	平成29年度	26, 048	2, 569	61, 656	
平成28年度	25, 571	3, 097	74, 328		
8. 就学援助費支給状況					
町内に居住する就学生徒を有する保護者で、経済的な理由によって在学が困難な生徒の保護者を対象に学用品費などを援助する制度で、次のとおり支給し、支援を図った。					
() 前年度					
区 分	対象生徒数(人)	支給金額(円)			
学用品費	23 (16)	507, 690 (334, 800)			
通学用品費	15 (12)	33, 004 (24, 679)			
体育実技用具費	0 (0)	0 (0)			
新入学生徒学用品費等	1 (0)	47, 400 (0)			
新入学生徒入学準備金 (早期)	4 (9)	189, 600 (426, 600)			
修学旅行費	10 (5)	670, 000 (341, 500)			
校外活動費 (宿泊無)	0 (0)	0 (0)			
校外活動費 (宿泊有)	0 (0)	0 (0)			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
9. 特別支援教育就学奨励費支給状況 特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対する就学奨励費については、次のとおり支給し、支援を図った。 () 前年度	クラブ活動費	18 (15)	258,500 (218,890)		
	生徒会費	23 (16)	9,106 (6,400)		
	P T A会費	23 (16)	91,006 (64,000)		
	医療費	0 (0)	0 (0)		
	計	実人員 23 (17)	1,806,306 (1,416,869)		
	※学校給食費については、就学援助費として支給せず、支払い免除扱いとしている。				
	9. 特別支援教育就学奨励費支給状況 特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対する就学奨励費については、次のとおり支給し、支援を図った。 () 前年度				
	区 分	対象生徒数(人)	支給金額(円)		
	学校給食費	2 (5)	48,000 (116,400)		
	通学費	0 (0)	0 (0)		
修学旅行費	1 (3)	28,335 (85,005)			
学用品等購入費	2 (5)	22,320 (55,800)			
新入学生徒学用品費等	1 (0)	23,700 (0)			
体育実技用具費	0 (0)	0 (0)			
拡大教材費	0 (0)	0 (0)			
計	実人員 2 (5)	122,355 (257,205)			
10. 主要5教科補助教材費公費負担 子育て支援対策として、保護者の経済的負担を軽減する目的で、主要5教科の補助教材費を公費とした。 (単位：円)					
学 校 名	金 額				
土幌町中央中	1,074,717				
4. スクールのバス管理費	1. スクールバス運行状況 (1) 路線別の児童、生徒バス通学者人員等 () 前年度				
路線名	小学生	中学生	高校生	計	運行日数
上居辺	21	19	0	40	205
佐 倉	11	13	0	24	〃
居 辺	4	12	1	17	〃
新 田	7	5	0	12	〃
西 上	4	7	0	11	〃
中土幌	6	28	22	56	〃
北 中	9	2	0	11	〃
計	62(65)	86(79)	23(23)	171(167)	
(2) スクールバス住民利用状況 () 前年度					
路線名	利用者数	1日当たり利用者数		運行日数	
上居辺	1,044	4.3		243(242)	
佐 倉	456	1.9			
居 辺	537	2.2			
新 田	234	1.0			
西 上	365	1.5			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	北 中	242	1.2	205(204)
	計	2,878(3,769)	12.1(15.8)	
	中 土 幌 地 区 通院患者送迎	731 (732)	5.0 (5.0)	146(148)
	(3) 特別運行状況			() 前年度
	申 請 者	運行日数	運行台数	行 先
	中 学 校	70	131	町内外
	小 学 校	150	138	〃
	高 等 学 校	37	38	〃
	こ だ も 園 ・ その他各種団体	35	44	〃
	計	292(261)	351(323)	
	(4) スクールバス運行委託業務			() 前年度
	路線名	運行日数	委託料(円)	
	上居辺	243(242)	6,219,268	
	佐 倉	243(242)	5,477,568	
	居 辺	243(242)	6,125,568	
新 田	243(242)	5,801,568		
西 上	243(242)	5,462,268		
中土幌	205(206)	5,097,568		
北 中	205(204)	3,323,368		
計		37,507,176		
(5) クラブ活動運行委託業務				
路 線		運行回数	単価(円)	委託料(円)
新田～西上	25km 以上	141	6,858	988,926
	25km 未満	4	5,487	
上居辺～居辺	25km 以上	175[29]	6,631	1,160,425
	25km 未満	0	5,305	
中土幌～佐倉	25km 以上	196[28]	5,950	1,194,760
	25km 未満	6	4,760	
計				3,344,111
※[]内は、下記(7)のスクールバス運行委託料内で行った予備車運行日数				
(6) 特別運行委託業務				
運 行 区 分		運行回数	単価(円)	委託料(円)
休日運行	25km 以上	128 [9]	15,519	1,986,432
	25km 未満	0	12,416	
平日運行	25km 以上	239[65]	10,011	2,648,917
	25km 未満	32	8,009	
計				4,635,349
※[]内は、下記(7)のスクールバス運行委託料内で行った予備車運行日数				

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																																																														
	(7) 車両運行管理委託業務 スクールバスの安全運行に際し、総括管理及び事務処理並びに町有バスの運行業務を3, 574, 968円で行った。 (8) スクールバスの更新 西上線のスクールバスを更新し、8, 640, 000円で購入、平成30年12月3日に納車した。																																																																																														
5. 高等学校費	本年度は、農業及び農業関連産業の担い手育成を目指し、地域の信頼に応える教育を実践した。 平成30年度入学生は、前年度比20人増の68人（アグリビジネス科31人・フードシステム科37人）となった。平成31年度入学者選抜試験出願者は53人となった。 生徒の夢や想い、目標を学校全体で応援しブランドとして認証する「志プロジェクト」は5年目を迎え、累計600を超えるブランドが認定された。 専攻班ごとの活動では土幌の原植生であるカシワ林の保全活動や、しほろ牛を使った商品の開発・販売を行った。 GLOBAL G. A. Pでは新たに2品目の認証を受け認証取得は4品目となった。「ヌブカの雪解け」では北海道HACCPの認証取得、また、高校初となるアニマルウェルフェアの認証を取得するなど、学校活動のPRへつながった。 3月1日には、学科転換後から数えて第15回目の卒業式が執り行われ34人（アグリビジネス科13人・フードシステム科21人）が学び舎を後にした。早期からの取り組みの結果、多くの生徒が土幌町内をはじめ各種企業等へ就職した。 なお、生徒や保護者への支援事業としては、本校独自の修学支援制度の利用を促進した。 1. 学校の概要 <table><tr><th rowspan="2">科 別</th><th rowspan="2">学級数</th><th colspan="3">生 徒 数 (人)</th><th rowspan="2">教員 (人)</th><th rowspan="2">技術職 (人)</th><th rowspan="2">事務職 (人)</th></tr><tr><th>H30.5.1</th><th>H29.5.1</th><th>増 減</th></tr><tr><td>アグリビジネス科</td><td>3</td><td>59</td><td>62</td><td>△3</td><td rowspan="3">27</td><td rowspan="3">6</td><td rowspan="3">5</td></tr><tr><td>フードシステム科</td><td>3</td><td>88</td><td>91</td><td>△3</td></tr><tr><td>合 計</td><td>6</td><td>147</td><td>153</td><td>△6</td></tr></table> 2. 職員の異動状況 <table><tr><th>採用・退職・異動</th><th>年 月 日</th><th>職 名</th><th>氏 名</th><th>所 属 名</th></tr><tr><td>採 用</td><td>30.4.1</td><td>教 諭</td><td>仲本 大輔</td><td>中標津農業高等学校から</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>松田 知記</td><td>別海高等学校から</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>柳田 衣美</td><td>新規</td></tr><tr><td>人事異動</td><td>〃</td><td>事務係長</td><td>相澤 理枝子</td><td>教育委員会教育課から</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>事 務 係</td><td>栄前田研一郎</td><td>役場町民課から</td></tr><tr><td>退 職</td><td>31.3.28</td><td>教 頭</td><td>杉本 忠宏</td><td></td></tr><tr><td>〃</td><td>31.3.31</td><td>養護教諭</td><td>鎌田 和美</td><td>幕別清陵高等学校へ</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>教 諭</td><td>紙田 清</td><td>市立函館高等学校へ</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>小野 隆裕</td><td>美幌高等学校へ</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>八畝 応野</td><td>旭川農業高等学校へ</td></tr><tr><td>任期満了</td><td>〃</td><td>教 諭</td><td>茶谷 堅志朗</td><td></td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>実習係</td><td>鈴木 典人</td><td></td></tr></table>	科 別	学級数	生 徒 数 (人)			教員 (人)	技術職 (人)	事務職 (人)	H30.5.1	H29.5.1	増 減	アグリビジネス科	3	59	62	△3	27	6	5	フードシステム科	3	88	91	△3	合 計	6	147	153	△6	採用・退職・異動	年 月 日	職 名	氏 名	所 属 名	採 用	30.4.1	教 諭	仲本 大輔	中標津農業高等学校から	〃	〃	〃	松田 知記	別海高等学校から	〃	〃	〃	柳田 衣美	新規	人事異動	〃	事務係長	相澤 理枝子	教育委員会教育課から	〃	〃	事 務 係	栄前田研一郎	役場町民課から	退 職	31.3.28	教 頭	杉本 忠宏		〃	31.3.31	養護教諭	鎌田 和美	幕別清陵高等学校へ	〃	〃	教 諭	紙田 清	市立函館高等学校へ	〃	〃	〃	小野 隆裕	美幌高等学校へ	〃	〃	〃	八畝 応野	旭川農業高等学校へ	任期満了	〃	教 諭	茶谷 堅志朗		〃	〃	実習係	鈴木 典人	
科 別	学級数			生 徒 数 (人)						教員 (人)	技術職 (人)	事務職 (人)																																																																																			
		H30.5.1	H29.5.1	増 減																																																																																											
アグリビジネス科	3	59	62	△3	27	6	5																																																																																								
フードシステム科	3	88	91	△3																																																																																											
合 計	6	147	153	△6																																																																																											
採用・退職・異動	年 月 日	職 名	氏 名	所 属 名																																																																																											
採 用	30.4.1	教 諭	仲本 大輔	中標津農業高等学校から																																																																																											
〃	〃	〃	松田 知記	別海高等学校から																																																																																											
〃	〃	〃	柳田 衣美	新規																																																																																											
人事異動	〃	事務係長	相澤 理枝子	教育委員会教育課から																																																																																											
〃	〃	事 務 係	栄前田研一郎	役場町民課から																																																																																											
退 職	31.3.28	教 頭	杉本 忠宏																																																																																												
〃	31.3.31	養護教諭	鎌田 和美	幕別清陵高等学校へ																																																																																											
〃	〃	教 諭	紙田 清	市立函館高等学校へ																																																																																											
〃	〃	〃	小野 隆裕	美幌高等学校へ																																																																																											
〃	〃	〃	八畝 応野	旭川農業高等学校へ																																																																																											
任期満了	〃	教 諭	茶谷 堅志朗																																																																																												
〃	〃	実習係	鈴木 典人																																																																																												

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	3. 今年度の特筆すべき事項			
	(1) 各種大会への出場			
	月 日	大会名	受賞及び主な出場者(班)	場所
	8月7～8日	日本学校農業クラブ 北海道連盟全道技術 競技大会	フラワーアレンジメント競技 中村茉那 (最優秀賞) 農業鑑定競技 食品コース 谷崎有希 (優秀賞) 畜産コース 高橋六花、瀧朱 (優秀賞) 畜産審査競技 乳牛コース 大川瑞穂 (最優秀賞)	帯広市
	8月 23～24日	日本学校農業クラブ 北海道連盟全道意見 発表大会	分野Ⅰ類 小川菜月	中標津町
	10月 21～22日	全国産業教育フェア 山口大会	全国高校生フラワーアレンジメント コンテスト 中村茉那	山口県
	10月24～26日	日本学校農業クラブ 全国大会	農業鑑定競技 畜産コース 高橋六花、瀧朱 食品科学コース 谷崎有希、青山エ イト プロジェクト発表 分野Ⅲ類 乳加工専攻班 (山田詩衣 菜、岡崎美桜、大西杏奈、 福田あみ) (優秀賞)	鹿児島県
	1月16～17日	東 北 海 道 学 校 農 業 クラブ連盟実績発表 大会	畜産専攻班、農産加工専攻班 (優秀 賞)、乳加工専攻班 (最優秀賞)、農 業クラブ執行部 (最優秀賞)	美幌町
	1月30～2月 1日	日本学校農業クラブ 北海道連盟全道実績 発表大会	農産加工専攻班 (優秀賞)、乳加工専 攻班 (優秀賞)、農業クラブ執行部 (優 秀賞)	名寄市
	(2) 海外文化交流事業 (米国派遣)			
	海外の高校生との交流やホームステイ等の経験を通して、地域産業人としての 視野を広め、国際化時代に対応できる資質を養うことを目的として次のとおり実 施した。			
	ア 期 間 9月25日～10月4日 研修期間 10日			
	イ 対 象 第3学年選抜により生徒 9人			
	ウ 引 率 山室 浩二 ウィリアム・ウォルター・ストレイリー			
	エ 研修地 米国コロラド州デンバー市他			
	(3) 各種イベント等への出品及び参加			
	学校販売会、学校祭及び町内外で開催されているイベント等に参加し、農産物、 園芸品及び農畜産加工製品の販売等でPR活動を積極的に行った。			
○生徒が参加した主なイベント				
NO.	イベント名	NO.	イベント名	
1	道の駅販売会	2	高校での花・野菜苗販売会	
3	100年の森づくり町民植樹祭	4	士幌町家畜品評会	
5	花フェスタ札幌	6	十勝ファーマーズマーケット	
7	上士幌バルーンフェスティバル	8	しほろ7000人のまつり	
9	十勝オーガニックヴィレッジ	10	さっぽろオータムフェスト	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	11	農業高校食彩フェア in 十勝	12	全国ヨーグルトサミット
	13	しほろ収穫祭	14	北海道農業高校食彩フェア inTOKYO
	15	地域ふれあい広場2018	16	しほろ女性まつり
	4. 産業現場実習（インターンシップ）			
	日頃の学習活動の成果を委託・現場実習の場で確かめ、実習体験を通して実践力を身につけ、農業人、社会人として生きる心構えと態度を養うことを目的として本町他7市町の農家並びに企業の協力を得て、2年生の生徒が8月22日から24日まで実習を行った。			
	(1) 産業現場実習市町村別受入数 (単位：人)			
市町村		アグリビジネス科	フードシステム科	合計
士幌町		9	14	23
帯広市		0	7	7
音更町		0	4	4
上士幌町		0	1	1
池田町		1	1	2
幕別町		0	1	1
芽室町		1	0	1
新得町		0	1	1
計		11	29	40
5. 資格取得状況				
資格名		取得者数（件数）	助成金額（円）	
文書処理能力検定（表計算・ワープロ）		65	156,712	
実用英語技能検定		2	8,200	
食物調理技術検定		6	4,200	
ガス溶接技能講習		15	56,250	
合 計		88	225,362	
※助成は、士幌高等学校振興会の事業で実施				
6. 修学資金貸付事業				
優秀な生徒の確保と、目標を持った学校生活を送りあわせて地域産業に寄与できる人材を育成することを目的として、高校を卒業後、大学に修学することが確実な生徒の保護者に修学資金を貸し付ける事業であるが、今年度の申請はなかった。				
年 度		人数（人）	金額（円）	
平成30年度		0	0	
平成29年度		0	0	
平成28年度		1	920,000	
平成22～27年度		16	10,220,000	
合 計		17	11,140,000	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
	7. 修学費等助成事業 優秀な生徒の確保と、目標を持った学校生活を送り卒業後4年制大学に進学することが確実な生徒の保護者に、各種学校諸納金等の一部を助成した。		
	年 度	人数 (人)	金額 (円)
	平成 30 年度	3	297,100
	平成 29 年度	2	261,600
	平成 28 年度	0	0
	8. 高原寮利用状況 () 前年度		
	利用団体数	利用日数 (日)	延べ利用者数 (人)
	12	23(16)	240(314)
	9. 主な学校施設等整備事業		
	修繕名		金額 (円)
	搾乳ポンプ修繕		699,300
	ガラス温室ハウス張替修繕		3,013,200
	オーバースライダー部材交換修繕		820,800
	工事名		金額 (円)
	校舎女子更衣室改修工事		2,808,000
	備品名		金額 (円)
	跳び箱・ロイター板		270,000
	防水デジタル台はかり (GGAP 対応)		72,360
	計		7,683,660
	10. 町助成事業		
	助成事業名		金額 (円)
	土幌高校通学バス等自主運行保護者会助成		35,581,252
	土幌高等学校振興会事業		900,000
	土幌高等学校活性化対策事業(農業クラブ等)		600,000
	合 計		37,081,252
	11. 農場実習生産等状況		
(1) 畑作部門 () 前年度			
作物名	面積 (ha)	収穫量 (kg)	販売金額 (円)
馬鈴薯 (4 品種)	0.50	4,634	114,402
豆類 (2 品種)	0.25	122	1,351
小 麦	0.50	677	0
牧 草	15.60	68,000	0
落 花 生	0.1	49	11,200
計	(17.10)	(113,146)	(1,365,561)
	16.95	73,482	126,953

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 ・ 執 行 実 績			
6. 社会教育費	(2) 園芸部門			() 前年度
	品 名	販売量 (袋・本・鉢)	販売金額 (円)	備 考
	野 菜	4,960	844,559	小松菜・アスパラ・ニンニク他
	鉢花・切花	2,981	715,305	シクラメン・ペゴニア・アルストロメリア他
	花・野菜苗	4,814	475,080	マリーゴールド・サルビア・トマト・ピーマン他
	計	(14,842) 12,755	(2,222,692) 2,034,944	
	(3) 畜産部門			() 前年度
	品 名	販売金額 (円)	備 考	
	乳 代	3,554,313	年間生産乳量 47,126kg 内 訳〈販売用〉 41,412kg 〈加工用〉 5,714kg	
	個 体 販 売	1,534,194	乳用牛販売	
	計	(4,590,773) 5,088,507		
	(4) 食品加工部門			() 前年度
	平成30年度より食品加工研修センター販売収入について、食品加工施設費から高等学校費の収入となった。			
				() 前年度
	品 名	販売金額 (円)	備 考	
	乳 製 品	1,404,477	ヌブカの雪解け・アイスクリーム他	
	肉 製 品	1,410,356	ベーコン・フランクフルト他	
	農産加工品	1,390,393	どら焼き・ハスカップジャム他	
	計	(659,351) 4,205,226		
	総合計 (畑作、園芸、畜産、食品加工)			11,455,630円 (前年度 8,838,377円)
	社会教育の推進については、「第6期町づくり総合計画」(平成28年度～令和7年度)を基調とし「土幌町社会教育中期計画」(平成29年度～令和3年度)に基づいて、地域の連帯意識を高め、活力とうるおいに満ちた自立した地域を創ることを目標に社会教育を推進した。			
1. 社会教育委員				
社会教育の推進のため、必要な研究調査を行い、諸計画を立案するとともに、社会教育関係団体などに対し指導助言を与えることを目的として、学校教育関係者・社会教育関係者・学識経験者に委嘱し、委嘱期間は、平成30年7月1日から令和2年6月30日までである。				
委員人数	会議開催回数	出席者数 (延べ人数)		
11	3	17		
2. 文化賞等表彰				
町の文化の向上発展に関し特に事績の顕著な者又は団体に、文化賞等を贈って表彰し、町の文化の普及振興を図った。なお、表彰式については、3月10日に開催した第13回「みんなで教育を考える集い」で行った。				

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																									
	(1) ジュニア文化賞 藤田 愛優深 (中士幌小学校5年) 遠藤 令梨 (士幌小6年生) (2) ジュニア文化奨励賞 野口 夏帆 (新田小学校2年) 松本 吏湖 (士幌小学校3年) 上野 結菜 (士幌小学校4年) 小川 こころ (士幌小学校4年) 寺町 いろは (士幌小学校4年) 長谷川あまの (西上音更小学校4年) 石田 悠真 (下居辺小学校5年) 吉田 隼輔 (上居辺小学校5年) 飯島 伽蓮 (士幌小学校6年) 鈴木 健心 (新田小学校6年) 加藤 真那 (士幌町中央中学校1年) 鎌田 菜那 (士幌町中央中学校2年) 藤井 咲羽 (士幌町中央中学校2年) 足立 寛奈 (士幌町中央中学校3年) (3) 文化賞 北海道士幌高等学校 環境専攻班・士幌環境講座 (4) 文化奨励賞 北海道士幌高等学校 乳加工専攻班 北海道士幌高等学校 農業クラブ執行部 北海道士幌高等学校 農産加工専攻班																									
3. 女性学級	女性組織の育成助長に努めるため、通年の女性ライフスクール1か所と地域単位の女性学級を2か所開設した。																									
	<table><tr><th>区 分</th><th>学級人数</th><th>開催回数</th><th>出席者数 (延べ人数)</th><th>学習内容</th></tr><tr><td>女性ライフスクール</td><td>21</td><td>9</td><td>97</td><td rowspan="4">健康講話・町外施設見 学・安全生活講話・抹茶 体験・ニュースポーツ・ 応急手当講話・食品加工 研修、ガーデニング教室</td></tr><tr><td>佐倉地区女性学級</td><td>24</td><td>2</td><td>35</td></tr><tr><td>中士幌地区女性学級</td><td>31</td><td>3</td><td>54</td></tr><tr><td>計</td><td>76</td><td>14</td><td>186</td></tr></table>				区 分	学級人数	開催回数	出席者数 (延べ人数)	学習内容	女性ライフスクール	21	9	97	健康講話・町外施設見 学・安全生活講話・抹茶 体験・ニュースポーツ・ 応急手当講話・食品加工 研修、ガーデニング教室	佐倉地区女性学級	24	2	35	中士幌地区女性学級	31	3	54	計	76	14	186
区 分	学級人数	開催回数	出席者数 (延べ人数)	学習内容																						
女性ライフスクール	21	9	97	健康講話・町外施設見 学・安全生活講話・抹茶 体験・ニュースポーツ・ 応急手当講話・食品加工 研修、ガーデニング教室																						
佐倉地区女性学級	24	2	35																							
中士幌地区女性学級	31	3	54																							
計	76	14	186																							
4. 柏樹大学・柏樹大学院の開設	高齢者の社会参画と、生きがいづくりなどを目的として開設してきたが、近年入学者が少ないため今年度をもって大学制から学級制に変更することとした。																									
	(1) 柏樹大学 (3年制)																									
	<table><tr><th>区 分</th><th>学生人数</th><th>開設回数</th><th>学習内容</th></tr><tr><td>1年生</td><td>2</td><td rowspan="4">11</td><td rowspan="4">環境整備・小学生とのむかし遊び交流 会・クラブ活動・研修旅行・他町村高齢 者学級との交流会・生きいき交歓会など</td></tr><tr><td>2年生</td><td>2</td></tr><tr><td>3年生</td><td>9</td></tr><tr><td>計</td><td>13</td></tr></table>				区 分	学生人数	開設回数	学習内容	1年生	2	11	環境整備・小学生とのむかし遊び交流 会・クラブ活動・研修旅行・他町村高齢 者学級との交流会・生きいき交歓会など	2年生	2	3年生	9	計	13								
区 分	学生人数	開設回数	学習内容																							
1年生	2	11	環境整備・小学生とのむかし遊び交流 会・クラブ活動・研修旅行・他町村高齢 者学級との交流会・生きいき交歓会など																							
2年生	2																									
3年生	9																									
計	13																									
	(2) 柏樹大学院 (大学卒業者による終身学校)																									
	<table><tr><th>区 分</th><th>学生人数</th><th>開設回数</th><th>学習内容</th></tr><tr><td>修士課程 (3年制)</td><td>30</td><td rowspan="4">11</td><td rowspan="4">生きいき交歓会・講話・研修旅行・クラ ブ活動・士幌小祖父母参観日・士幌町中 央生徒との交流・ボランティア活動な ど</td></tr><tr><td>博士課程 (4年制)</td><td>53</td></tr><tr><td>生涯課程 (終身)</td><td>74</td></tr><tr><td>計</td><td>157</td></tr></table>				区 分	学生人数	開設回数	学習内容	修士課程 (3年制)	30	11	生きいき交歓会・講話・研修旅行・クラ ブ活動・士幌小祖父母参観日・士幌町中 央生徒との交流・ボランティア活動な ど	博士課程 (4年制)	53	生涯課程 (終身)	74	計	157								
区 分	学生人数	開設回数	学習内容																							
修士課程 (3年制)	30	11	生きいき交歓会・講話・研修旅行・クラ ブ活動・士幌小祖父母参観日・士幌町中 央生徒との交流・ボランティア活動な ど																							
博士課程 (4年制)	53																									
生涯課程 (終身)	74																									
計	157																									

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																												
	5. 生涯学習の推進事項 生涯学習ガイドブックを発行し生涯学習情報の提供を図るとともに、町職員が講師となり町民の学習活動を支援する「ふれ愛ユートピア出前講座」、町の課題や関心事をテーマにした学習として「生涯学習講座」を開催した。 また、町民の知識や技術、技能等が町民の学習活動の場で活かされるよう生涯学習支援バンク制度の活用を図った。 (1) 生涯学習事業推進 <table><tr><th>講 座 名</th><th>期 間</th><th>実施回数</th><th>受講者数 (延べ人数)</th></tr><tr><td>ふれ愛ユートピア出前講座</td><td>4月1日～3月31日</td><td>116</td><td>3,985</td></tr><tr><td>生涯学習講座</td><td>8月3日 11月1日～11月2日 11月30日・2月25日 3月10日</td><td>5</td><td>541</td></tr></table> (2) 生涯学習支援バンク登録者数及び利用状況 <table><tr><th>登 録 者 数</th><th>利 用 状 況(事務局報告分)</th></tr><tr><td>4 団体 4 個人</td><td>1 団体 1 個人 15 回</td></tr></table> 6. 青少年問題協議会 青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する諸課題の検討や関係機関の連絡調整などを行うことを目的に、各種関係団体や学識経験者を委員に委嘱している。 なお、委嘱期間は平成29年4月1日から平成31年3月31日までである。 <table><tr><th>委員人数</th><th>会議開催回数</th><th>出席者数</th></tr><tr><td>10</td><td>1</td><td>(書面会議)</td></tr></table> 7. 青少年健全育成 (1) 巡回指導（8月20日実施） 生活安全推進協議会と合同で、しほろ7000人のまつり「仮装盆踊り」に併せて夜間に巡回指導を行った。 (2) 薬物乱用防止教室 中学校は帯広警察署生活安全課を講師に招き、3月7日開催。 高校は士幌駐在所長を講師に招き、7月24日開催。 薬物の恐ろしさや薬物汚染の実態を知り、薬物乱用防止の意識高揚を図るため、講演会を行った。 (3) ネットトラブル未然防止のためのスマホ・ケータイ安全教室（5月7日開催） 士幌高等学校においてLINE株式会社講師による講演会を開催した。 (4) 野外体験事業 音更町、上士幌町と合同で北部三町ジュニアリーダーズキャンプ2018（6月16～17日開催）を、北海道大学恵迪寮自治会士幌小屋チセフレップ運営特別委員会と合同でサマーキャンプ with 北大生（8月9～10日開催）を行い、少年の情操教育を図った。 8. 公民館 (1) 公民館運営審議会 公民館における、各種事業の企画実施について調査審議することを目的として、学識経験者と各公民館活動推進委員長に委嘱し、委嘱期間は平成30年5月1日から令和2年4月30日までである。 <table><tr><th>委員人数</th><th>会議開催回数</th><th>出席者数（延べ人数）</th></tr><tr><td>16</td><td>1</td><td>11</td></tr></table>	講 座 名	期 間	実施回数	受講者数 (延べ人数)	ふれ愛ユートピア出前講座	4月1日～3月31日	116	3,985	生涯学習講座	8月3日 11月1日～11月2日 11月30日・2月25日 3月10日	5	541	登 録 者 数	利 用 状 況(事務局報告分)	4 団体 4 個人	1 団体 1 個人 15 回	委員人数	会議開催回数	出席者数	10	1	(書面会議)	委員人数	会議開催回数	出席者数（延べ人数）	16	1	11
講 座 名	期 間	実施回数	受講者数 (延べ人数)																										
ふれ愛ユートピア出前講座	4月1日～3月31日	116	3,985																										
生涯学習講座	8月3日 11月1日～11月2日 11月30日・2月25日 3月10日	5	541																										
登 録 者 数	利 用 状 況(事務局報告分)																												
4 団体 4 個人	1 団体 1 個人 15 回																												
委員人数	会議開催回数	出席者数																											
10	1	(書面会議)																											
委員人数	会議開催回数	出席者数（延べ人数）																											
16	1	11																											

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																												
	(2) 活動交付金 13地区公民館に、住民同士のふれあい・連携を深め、地域づくりを図るために活動交付金を交付した。 地区公民館活動交付金 1,200,000円 (3) 中土幌公民館太陽光発電施設(20kW)発電実績 <table><tr><th></th><th>総発電量(kWh)</th><th>内売電量(kWh)</th><th>売電額(円)</th></tr><tr><td>平成30年度</td><td>27,158</td><td>21,971</td><td>949,142</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>28,297</td><td>22,802</td><td>985,041</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>27,585</td><td>22,405</td><td>967,891</td></tr></table> 9. 土幌町文化祭(11月1日～3日開催) 日頃の芸術文化活動の成果を発表するとともに、町民が作品を鑑賞することにより、芸術文化への理解と関心を高めるために文化協会・学校教育振興会と共催で文化祭を開催し来場者数は1,208人であった。 作品展示 <table><tr><th>区 分</th><th>出展者数</th><th>出展点数</th><th>種 類</th></tr><tr><td>幼 児</td><td>172</td><td>195</td><td rowspan="7">絵画・写真・俳句・書道・手芸・石工・菊花 他</td></tr><tr><td>小 学 生</td><td>250</td><td>301</td></tr><tr><td>中 学 生</td><td>54</td><td>80</td></tr><tr><td>高校生</td><td>110</td><td>118</td></tr><tr><td>一般個人</td><td>18</td><td>179</td></tr><tr><td>一般団体</td><td>70</td><td>476</td></tr><tr><td>計</td><td>674</td><td>1,349</td></tr></table> 特別コーナー 茶 席 土幌抹茶の会、すばるの会で実施 芸術発表 子ども交流センターこもれびのキッズダンス、土幌高等学校書道部の書道パフォーマンス、佐藤ピアノ教室、土幌町中央中学校吹奏楽部の演奏 子ども映画祭 1作品上映 10. 成人式及び新成人交歓会 新成人を祝い励ますために成人式を開催し、土幌高等学校生手作りのどら焼きと当日撮影した写真を記念品として配布した。 また、新成人、連合青年団員による新成人交歓会実行委員会を組織し、成人式終了後に新成人同士及び参加来賓との交流を目的に交歓会を実施した。 開催日 平成31年1月13日 対象者 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ <table><tr><th>町内在住出席者</th><th>町外出席者</th><th>出席者計</th></tr><tr><td>35</td><td>5</td><td>40</td></tr></table> 11. 伝統文化事業 <table><tr><th>事 業 名</th><th>開催日</th><th>参加人数</th><th>共催・協力団体</th></tr><tr><td>新 春 書 初 大 会</td><td>1月7日</td><td>38</td><td>文化協会</td></tr><tr><td>下の句かるた大会</td><td>2月17日</td><td>55</td><td>実行委員会</td></tr></table>		総発電量(kWh)	内売電量(kWh)	売電額(円)	平成30年度	27,158	21,971	949,142	平成29年度	28,297	22,802	985,041	平成28年度	27,585	22,405	967,891	区 分	出展者数	出展点数	種 類	幼 児	172	195	絵画・写真・俳句・書道・手芸・石工・菊花 他	小 学 生	250	301	中 学 生	54	80	高校生	110	118	一般個人	18	179	一般団体	70	476	計	674	1,349	町内在住出席者	町外出席者	出席者計	35	5	40	事 業 名	開催日	参加人数	共催・協力団体	新 春 書 初 大 会	1月7日	38	文化協会	下の句かるた大会	2月17日	55	実行委員会
	総発電量(kWh)	内売電量(kWh)	売電額(円)																																																										
平成30年度	27,158	21,971	949,142																																																										
平成29年度	28,297	22,802	985,041																																																										
平成28年度	27,585	22,405	967,891																																																										
区 分	出展者数	出展点数	種 類																																																										
幼 児	172	195	絵画・写真・俳句・書道・手芸・石工・菊花 他																																																										
小 学 生	250	301																																																											
中 学 生	54	80																																																											
高校生	110	118																																																											
一般個人	18	179																																																											
一般団体	70	476																																																											
計	674	1,349																																																											
町内在住出席者	町外出席者	出席者計																																																											
35	5	40																																																											
事 業 名	開催日	参加人数	共催・協力団体																																																										
新 春 書 初 大 会	1月7日	38	文化協会																																																										
下の句かるた大会	2月17日	55	実行委員会																																																										

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	12. 成人教育の推進等 成人の学習機会の拡充や文化活動に接することを目的に次の事業を実施した。			
	事業名	実施回数・日数	参加人数等	内 容
	パソコン教室	4日間	3	Excel、Word 等
	総合研修センター ロビー展	15回	4団体11個人	絵手紙・絵画・書道・陶芸作品・写真 他
	13. 第13回みんなで教育を考える集い 子どもたちが郷土を愛する心を持ち、かけがいのない自他の生命を尊重する心の育成と他人を思いやりいじめを許さない社会の実現を目指す強い意志と確かな学力を備えることを目的に、町PTA連合会及び町青少年健全育成協議会と共催で開催し、地域で青少年を育む啓蒙を図った。			
	内 容		開催日	参加人数
	・文化・スポーツ賞表彰 ・講演（トークショー） 演題「夢・希望 ～未来に向けて～」 講師 アナウンサー 中井 美穂氏		3月10日	200
	14. 各公民館利用状況 (1) 利用状況			
	No.	公民館名	利用日数	利用回数
	1	中 士 幌	278	451
	2	佐 倉	83	96
	3	上 居 辺	245	188
	4	下 居 辺	132	179
	5	北 中	58	58
	6	新 田	41	44
	7	西 上	65	76
	8	士 幌 南	102	102
	9	士 幌 北	87	100
	10	市 街 南 町	43	45
	11	市 街 中 町	96	99
	12	市 街 北 町	134	139
	13	市 街 西 町	23	25
		計	1,387	1,602
	15. 美濃の家 (1) 開館期間 5月1日～10月31日 154日 (2) 見学者数 288人			
	16. 伝統農業保存伝承館 (1) 開館期間 5月1日～10月31日 154日 (2) 見学者数 477人			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績					
17. 総合研修センター利用状況等	(1) 利用状況					
	部 屋 名	利用回数	利用人数			
	ふれあいホール	145	12,594			
	会 議 室	130	2,302			
	クッキングルーム	74	770			
	和 室	89	562			
	音 楽 室	84	1,445			
	視 聴 覚 室	101	2,985			
	パ ソ コ ン 室	93	491			
	陶 芸 室	219	1,548			
	石 工 室	73	153			
	トレーニング室	153	6,238			
	ふるさと資料館	24	79			
	計	1,185	29,167			
	開館日数：308日					
	(2) 施設・設備整備状況					
	工 事 名	工 事 費 (円)				
	トレーニング室エアコン設置工事 (総合研修センター)	379,400				
18. 図書館	(1) したしみ図書館蔵書及び貸出状況					
	内 訳	蔵書数	左の内・年度内	貸出冊数		
			購入分		寄贈分	除 籍
	児 童 図 書	28,502	532	46	256	13,099
	一 般 図 書	47,516	853	30	461	9,583
	雑 誌	691	335	0	326	1,414
	視 聴 覚 資 料	1,396	21	0	0	930
	計	78,105	1,741	76	1,043	25,026
	開館日数：301日 入館者数：12,306人 貸出延べ人数：6,575人					
	(2) 図書館行事					
	図書の貸出のほか、季節に応じた図書のテーマ展示などを実施するとともに、町民にとって身近で親しまれる図書館づくりをめざして次の行事を実施し、利用促進を図った。					
	また、子どもの居場所づくりのため、こども映画会を行った。					
	行 事 名	実施日数	参加人数 (延べ人数)			
	夏休み何回来たかなカード配付 ※来館時シール貼付	22	105			
	図書館でリサイクル市 (490 冊)	8	102			
	七夕短冊作成展示	18	70			
	クリスマスオーナメント作成展示	36	125			
	こども映画会	3	16			
柱面装飾 (春・秋・冬、年3回実施)	135	155				
クリスマス抽選会	39	225				

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																										
	(3) ブックスタート事業 子どもとその家族が、絵本を通して体を寄り添わせてお互いの声を聞きながら、温かいふれあいの時間を過ごしてもらうことを目的として、乳児健診（10か月児）の際に、「こちょこちょ」及び「はらぺこあおむし」の絵本等を配付し、児童書の重要性を啓蒙した。 また、幼児健診（1歳6か月児）において、絵本に触れる機会の拡充のために読み聞かせや、未配布者への絵本の配布等を行った。 <table><tr><th>実施回数</th><th>配布者数(組)</th></tr><tr><td>11</td><td>35</td></tr></table> (4) 子どもの読書活動推進事業 子どもが自主的に読書活動を行う環境をつくるために、読書に親しむ機会の提供と充実、読書環境の整備、読書活動に関する理解と関心の普及を図る「子どもの読書活動推進計画」（第2期）に基づき、巡回図書やよみきかせ等の活動を行った。 (5) 町民文芸誌ぬぷか発刊事業 町民及び町出身者等からの投稿を受け、第38号を発刊した。投稿者数は、児童生徒50人、一般21人、合計71人であった。 (6) 絵本作家の読み聞かせ事業 絵本作家自身による読み聞かせや、創作過程の話などを通し、絵本や創作に対する興味、関心を深めることを目的に開催した。 <table><tr><th>内 容</th><th>開催日</th><th>参加人数</th><th>対象者</th></tr><tr><td>講演「絵本の魅力と紙芝居の力」 講師 絵本作家 長野ヒデ子氏</td><td>9月15日</td><td>15</td><td>一般町民ほか</td></tr></table> 19. 芸術・文化公演 身近な施設で本物の舞台芸術を觀賞し、文化振興を図ることを目的に開催した。 (1) 児童生徒向け公演 <table><tr><th>内 容</th><th>開催日</th><th>参加人数</th><th>対 象</th></tr><tr><td>株式会社ヒトココチ「ひのき屋わいわい音楽隊！」</td><td>11月28日</td><td>400</td><td>小学生</td></tr><tr><td>劇団さっぽろ「五感で楽しむ短編演劇集」</td><td>10月12日</td><td>210</td><td>中学生</td></tr></table> (2) その他団体主催公演 <table><tr><th>内 容</th><th>開催日</th><th>参加人数</th><th>主催団体</th></tr><tr><td>札幌交響楽団士幌町公演</td><td>7月28日</td><td>223</td><td>北海道新聞社 札幌交響楽団</td></tr></table> 20. サタデースクール 学校完全週5日制に伴い始まった「サタデースクール」は、土曜日における町内の児童・生徒の健全育成が重要な課題となっており、自然とのふれあいに関することや集団生活体験に関することなど、創意工夫をしながら事業を実施し、児童の体験活動の充実を図った。 委託先：社会福祉法人 温真会（中士幌児童ステーション） <table><tr><th>委託期間</th><th>事業回数</th><th>参加人数(延べ)</th><th>委託金額(円)</th><th>事業内容</th></tr><tr><td>4月1日～ 3月31日</td><td>28</td><td>934</td><td>4,128,000</td><td>科学体験・ものづくり体験・環境・芸術文化振興 他</td></tr></table>	実施回数	配布者数(組)	11	35	内 容	開催日	参加人数	対象者	講演「絵本の魅力と紙芝居の力」 講師 絵本作家 長野ヒデ子氏	9月15日	15	一般町民ほか	内 容	開催日	参加人数	対 象	株式会社ヒトココチ「ひのき屋わいわい音楽隊！」	11月28日	400	小学生	劇団さっぽろ「五感で楽しむ短編演劇集」	10月12日	210	中学生	内 容	開催日	参加人数	主催団体	札幌交響楽団士幌町公演	7月28日	223	北海道新聞社 札幌交響楽団	委託期間	事業回数	参加人数(延べ)	委託金額(円)	事業内容	4月1日～ 3月31日	28	934	4,128,000	科学体験・ものづくり体験・環境・芸術文化振興 他
実施回数	配布者数(組)																																										
11	35																																										
内 容	開催日	参加人数	対象者																																								
講演「絵本の魅力と紙芝居の力」 講師 絵本作家 長野ヒデ子氏	9月15日	15	一般町民ほか																																								
内 容	開催日	参加人数	対 象																																								
株式会社ヒトココチ「ひのき屋わいわい音楽隊！」	11月28日	400	小学生																																								
劇団さっぽろ「五感で楽しむ短編演劇集」	10月12日	210	中学生																																								
内 容	開催日	参加人数	主催団体																																								
札幌交響楽団士幌町公演	7月28日	223	北海道新聞社 札幌交響楽団																																								
委託期間	事業回数	参加人数(延べ)	委託金額(円)	事業内容																																							
4月1日～ 3月31日	28	934	4,128,000	科学体験・ものづくり体験・環境・芸術文化振興 他																																							

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																		
	2 1 . 学 習 サ ポ ー ト 事 業 町内の児童生徒が学習や読書、運動など幅広い活動を行い、規則正しい生活習慣のなかで長期休業中を有意義に過ごすことを目的に、北海道大学恵迪寮自治会士幌小屋チセフレップ運営特別委員会と協力して事業を開催した。 <table><tr><th>開催期間</th><th>参加人数（延べ）</th><th>開催場所</th></tr><tr><td>8 月 7 日 ～ 9 日</td><td>158</td><td>総合研修センター</td></tr><tr><td>12 月 25 日 ～ 26 日</td><td>95</td><td>総合研修センター</td></tr><tr><td>3 月 25 日 ～ 26 日</td><td>92</td><td>総合研修センター</td></tr></table> 2 2 . 放 課 後 こ ど も 教 室 放課後等に学習や様々な体験・交流活動、スポーツ・文化活動を行うことで、すべての子どもに安心・安全な居場所を提供することを目的に実施した。また、放課後児童クラブと一体的に活動することで放課後児童クラブに在籍する児童も参加することができた。 （1）実施状況 <table><tr><th>委託期間</th><th>事業日数</th><th>参加人数（延べ）</th><th>委託金額(円)</th><th>事業内容</th></tr><tr><td>4 月 1 日 ～ 3 月 31 日</td><td>242 日</td><td>7,844</td><td>3,480,000</td><td>キッズイングリッシュ、ダンス教室、ものづくり、映画鑑賞会、スポーツ体験、福祉体験 他</td></tr></table> 2 3 . 社 会 教 育 関 係 団 体 助 成 事 業 （1）士幌町連合青年団 助成金額：752,000円 創立60周年記念事業として、12月に記念式典及び祝賀会を開催し、さらに記念誌を製作した。 また、2団体22人で活動し、キャンプ事業、ヤングフェスティバルなどの主催事業や町内事業への協力などを行った。 <table><tr><th colspan="2">所 属 団 体 名</th></tr><tr><td>南青年団</td><td>上居辺青年団</td></tr></table> （2）士幌町女性団体連絡協議会 助成金額：298,000円 3団体399人で活動し、町内事業への協力、研修会などを開催した。 <table><tr><th colspan="3">所 属 団 体 名</th></tr><tr><td>士幌町商工会女性部</td><td>中士幌ひまわり婦人会</td><td>J A士幌町女性部</td></tr></table> （3）士幌町文化協会 助成金額：188,000円 13団体111人で活動し、発表会などを行った。 3月3日に第47回芸能発表会を行った。 <table><tr><th colspan="3">所 属 団 体 名</th></tr><tr><td>士幌ビデオクラブ</td><td>中士幌民謡会</td><td>士幌吟友会</td></tr><tr><td>琴修会士幌</td><td>ひまわり会</td><td>藤悦津会</td></tr><tr><td>藤規会</td><td>吟剣詩舞サークル耀月会</td><td>聖月流剣詩舞士幌同好会</td></tr><tr><td>コーラスこもれば</td><td>士幌歌謡同好会</td><td>芳彦会</td></tr><tr><td>士幌歌舞愛友会</td><td></td><td></td></tr></table>	開催期間	参加人数（延べ）	開催場所	8 月 7 日 ～ 9 日	158	総合研修センター	12 月 25 日 ～ 26 日	95	総合研修センター	3 月 25 日 ～ 26 日	92	総合研修センター	委託期間	事業日数	参加人数（延べ）	委託金額(円)	事業内容	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	242 日	7,844	3,480,000	キッズイングリッシュ、ダンス教室、ものづくり、映画鑑賞会、スポーツ体験、福祉体験 他	所 属 団 体 名		南青年団	上居辺青年団	所 属 団 体 名			士幌町商工会女性部	中士幌ひまわり婦人会	J A士幌町女性部	所 属 団 体 名			士幌ビデオクラブ	中士幌民謡会	士幌吟友会	琴修会士幌	ひまわり会	藤悦津会	藤規会	吟剣詩舞サークル耀月会	聖月流剣詩舞士幌同好会	コーラスこもれば	士幌歌謡同好会	芳彦会	士幌歌舞愛友会		
開催期間	参加人数（延べ）	開催場所																																																	
8 月 7 日 ～ 9 日	158	総合研修センター																																																	
12 月 25 日 ～ 26 日	95	総合研修センター																																																	
3 月 25 日 ～ 26 日	92	総合研修センター																																																	
委託期間	事業日数	参加人数（延べ）	委託金額(円)	事業内容																																															
4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	242 日	7,844	3,480,000	キッズイングリッシュ、ダンス教室、ものづくり、映画鑑賞会、スポーツ体験、福祉体験 他																																															
所 属 団 体 名																																																			
南青年団	上居辺青年団																																																		
所 属 団 体 名																																																			
士幌町商工会女性部	中士幌ひまわり婦人会	J A士幌町女性部																																																	
所 属 団 体 名																																																			
士幌ビデオクラブ	中士幌民謡会	士幌吟友会																																																	
琴修会士幌	ひまわり会	藤悦津会																																																	
藤規会	吟剣詩舞サークル耀月会	聖月流剣詩舞士幌同好会																																																	
コーラスこもれば	士幌歌謡同好会	芳彦会																																																	
士幌歌舞愛友会																																																			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
7. 食 品 加 工 施 設 費	当施設は、農畜産加工品に対する消費者の理解を深め、農業の振興と農村の活性化を図るため、食品加工の研修、教育、研究及び特産品の開発・製造・販売を行うことを目的として運営を行った。				
	本町の特色ある教育の一つである食農体験学習「大地くんと学ぼう」は、食品加工体験をとおして、地域の産業や食育を学ぶことを目的として今年度も取り組んだ。				
	主催研修は、6回開催した。				
	自主研修については、町民有志等のグループ35団体が延べ44回利用した。				
	1. 研修等実施状況				
	(1) 各研修等実施日数及び延べ人数 () 前年度				
	研修名	日 数	回 数	延べ人数	備 考
	主催研修	6(7)	6(7)	47(59)	センター主催
	自主研修	38(43)	44(46)	344(392)	町内有志等のグループ
	食農体験学習	19(23)	19(23)	449(526)	町内各小中学校児童・生徒
	計	63(73)	69(76)	840(977)	
	・高校実習等139日使用(前年度139日)				
	・販売製品製造・点検管理・製品開発等40日使用(前年度35日)				
	(2) 製造品目別使用回数 (単位:回)				
	研修名	肉加工	乳加工	農産加工	合 計
主催研修	0	6	2	8	
自主研修	12	25	29	66	
食農体験学習	0	8	18	26	
計	12	39	49	100	
1回の研修で複数の品目を製造する場合がある。					
2. 施設使用料等					
項 目	金 額 (円)	備 考			
施 設 使 用 料	(1,801,657) 1,557,497	基本使用料、加工室使用料、衛生用品使用料、原材料使用料			
研修講座参加料等	(157,486) 174,348	主催研修の参加経費、他			
販売収入については、平成30年度より高校歳入(売払収入)に計上。					
3. 新製品開発検討状況					
・しほろ牛ソーセージ					
・しほろ牛ベーコン					
・土幌高校産小麦使用の全粒粉食パン					
4. 加工施設・設備整備状況					
工 事 名		金 額 (円)			
パストマスター設置電気工事		214,783			
備 品 名		金 額 (円)			
防水デジタル台秤		78,840			
充填機(ヨーグルト用・アイスクリーム用)		1,976,400			
棒状標準温度計(3本)		80,460			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																							
	修 繕 名	金 額 (円)																						
	農産加工室管末スチームトラップ交換修繕	276,480																						
	肉加工室管末スチームトラップ交換修繕	210,600																						
	乳加工室管末スチームトラップ交換修繕	276,480																						
	排水処理施設原水ポンプ交換修繕	93,031																						
	排水処理施設調整フロア交換修繕	131,760																						
	農産加工室ボイルタンク蒸気配管漏洩修繕他	63,180																						
	その他修繕 (攪拌機スイッチ、純水器、冷凍ケース他)	215,918																						
8. 保健体育費	町民一人一スポーツを目標に、スポーツ推進委員会が中心となり、各種スポーツ大会・研修会等を企画実施するとともに、総合研修センター、各学校施設、屋外競技施設等を利用者が積極的に利用できるように維持管理を行った。 なお、平成28年に被災したパークゴルフ場を総合運動公園に拡張し18ホールの工事を施工した。 1. スポーツ推進委員 町のスポーツ普及振興を目的として、スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整や住民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する事業の指導及び助言を行うために委嘱し、委嘱期間は平成29年4月1日から平成31年3月31日までである。 <table><tr><td>委員人数</td><td>会議開催回数</td><td>出席者数 (延べ人数)</td></tr><tr><td>11</td><td>3</td><td>20</td></tr></table> 2. スポーツ賞等表彰 町のスポーツの向上発展に関し特に事績の顕著な者又は団体に、スポーツ賞等の表彰を行った。なお、表彰式については3月10日に開催した第13回「みんなで教育を考える集い」で行った。 (1) ジュニアスポーツ賞 富田 凛 (土幌小学校3年) 篠原 世風 (土幌小学校5年) 鈴木 咲風 (新田小学校6年) 土幌町中央中学校スピードスケート女子チーム (2) ジュニアスポーツ奨励賞 上野 愛菜 (土幌小学校1年) 鈴木 凱大 (新田小学校1年) 河村 京葉 (上居辺小学校2年) 野口 夏帆 (新田小学校2年) 小野寺仁菜 (上居辺小学校2年) 上野 結菜 (土幌小学校4年) 寺町いろは (土幌小学校4年) 奥秋 静子 (西上音更小学校5年) 東井 咲詠 (西上音更小学校6年) 坂本 頼武 (上居辺小学校6年) 奥秋 智佳 (土幌町中央中学校1年) 澤村 愛花 (土幌町中央中学校2年) 高橋 美生 (土幌町中央中学校2年) 小野寺日菜 (土幌町中央中学校3年) 西上six 四代目真西ハム 上居辺Aチーム 土幌町中央中学校女子剣道部 (3) スポーツ賞 高橋 六花 (土幌高等学校2年) 3. スポーツ教室等の実施状況 技術の向上とスポーツの普及のために次の事業を開催した。 <table><tr><td colspan="2">教 室 等 名</td><td>開 催 日</td><td>参加人数</td></tr><tr><td rowspan="2">幼児・小学生</td><td>幼児</td><td>6月30日 7月1・7・8日</td><td>50</td></tr><tr><td>小学生</td><td>6月30日 7月1・7・8日</td><td>24</td></tr><tr><td colspan="2">冬休みスケート教室</td><td>1月9・10日</td><td>25</td></tr></table>			委員人数	会議開催回数	出席者数 (延べ人数)	11	3	20	教 室 等 名		開 催 日	参加人数	幼児・小学生	幼児	6月30日 7月1・7・8日	50	小学生	6月30日 7月1・7・8日	24	冬休みスケート教室		1月9・10日	25
委員人数	会議開催回数	出席者数 (延べ人数)																						
11	3	20																						
教 室 等 名		開 催 日	参加人数																					
幼児・小学生	幼児	6月30日 7月1・7・8日	50																					
	小学生	6月30日 7月1・7・8日	24																					
冬休みスケート教室		1月9・10日	25																					

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	こども体操教室	3月25・27日	20	
	スノーシュー体験ツアー	1月26日	12	
4. 各種行事・競技大会 スポーツの普及振興と、町民の交流を目的として次の事業を開催した。 () 参加チーム数				
大会名	種 目	開催日	参加人数	共催・協力団体
第35回町民体育祭(前期)	一般ソフトボール	7月11・12日	64(4)	
	パークゴルフフリーの部	7月14日	68(18)	パークゴルフ協会
町民スポーツの集い	町民駅伝大会	10月13日	65(14)	陸上競技協会
	タイムトライアル2018		76	〃
	走り方教室		13	〃
	パークゴルフ大会	10月8日	26	パークゴルフ協会
第35回町民体育祭(後期)	ミニバレー 一般男子の部	11月29日	18(3)	
	一般女子の部	参加申込みチームがなかったため未実施		
	フリーの部			
	小学生の部	11月25日	67(14)	ミニバレー協会
第42回土幌町民スケート大会		1月26日	110	スケート協会
5. 北部三町共同競技会 北部三町の教育委員会とスケート協会が共催して、次の大会を開催した。				
大 会 名		開催日	当番町	参加人数
北部方面スピードスケート大会		1月12日	土幌町	231
6. 社会体育施設 (1) 総合研修センターすこやか体育館利用状況				
部屋名		利用回数	利用人数	
アリーナ		1,178	28,969	
研 修 室		475	4,423	
武 道 館		222	2,458	
計		1,875	35,850	
(2) その他体育施設の利用状況				
施 設 名		利用期間		
総合運動公園	野球場	4月28日～10月31日		
	多目的広場	4月 1日～10月31日		
	陸上競技場	4月10日～10月31日		
	パークゴルフ場	5月 1日～ 5月24日		
中土幌の森パークゴルフ場		4月17日～11月11日		
農村運動公園	野球場	4月24日～10月22日		
	スケートリンク	12月19日～ 2月15日		
町民プール		6月 8日～ 9月11日		
屋内ゲートボール場		4月 1日～ 3月31日		
睦サッカー場		4月 8日～10月21日		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績					
	(3) 学校開放状況					
	区 分	回数	利用人数	区 分	回数	利用人数
	士幌小学校	0	0	西上音更小学校	25	156
	中士幌小学校	2	93	新田小学校	67	778
	佐倉小学校	8	78	士幌町中央中学校	19	351
	上居辺小学校	14	160	士幌高等学校	0	0
	下居辺小学校	0	0			
	合 計				135	1,616
	(4) 施設・設備整備状況					
	工 事 名		工 事 費 (円)			
	町民プール手すり及び入口屋根塗装工事		569,916			
	総合グラウンドパークゴルフ場整備工事		45,090,000			
	総合グラウンドパークゴルフ場東屋設置工事		1,047,600			
	7. 音更町温水プール利用助成					
	町民のスポーツ振興及び健康増進を図るため、音更町温水プールの利用助成を行った。					
	助成内訳					
	区 分	回数券(6枚綴) 単価 (円)	助成単価 (円)	販売数	助成金額 (円)	
	一般	2,000	1,000	184	184,000	
	高齢者・高校生	1,100	550	88	48,400	
	小・中学生	550	275	77	21,175	
	合 計				253,575	
8. フィットネス事業						
平成28年度より町民のスポーツ振興及び健康増進を目的に、次のとおり事業を実施し、施設の利用促進を図った。						
(1) 全体						
実施日数	利用人数	レッスン実施回数	委託料 (円)			
153	6,238	504	2,847,960			
(2) レッスン別						
レッスン名		利用人数	実施回数			
簡単ストレッチ		24	4			
体幹トレーニング		903	104			
骨盤コンディショニング		611	89			
夜間トレ室レッスン		92	45			
ストレッチポール		377	62			
やさしいエアロ		437	49			
リズムステップ		1,018	106			
ZUMBA		661	45			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																													
	9. スポーツ関係団体助成事業 (1) 土幌町スポーツ少年団 助成金額：1,400,000円 14少年団で組織され、各種大会、町内スポーツ少年団交流会等の参加を通じて健全育成を図った。 <table><tr><th>本 部 事 業 内 容</th><th>開 催 日</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>スポーツ少年団研修会</td><td>11月30日</td><td>74</td></tr><tr><td>第43回町内小学生交流ミニバレー大会</td><td>2月23日</td><td>84(16チーム)</td></tr></table> <table><tr><th colspan="3">所 属 少 年 団 名</th></tr><tr><td>土幌野球少年団</td><td>土幌サッカー少年団</td><td>土幌剣道スポーツ少年団</td></tr><tr><td>土幌バレーボール少年団</td><td>土幌スケート少年団</td><td>土幌基礎スキー少年団</td></tr><tr><td>土幌トランポリンスポーツ少年団</td><td>中土幌スポーツ少年団野球部</td><td>中土幌スケート少年団</td></tr><tr><td>上居辺スポーツ少年団</td><td>下居辺地区スポーツ少年団</td><td>佐倉地区スポーツ少年団</td></tr><tr><td>西上音更スポーツ少年団</td><td>新田剣道少年団</td><td></td></tr></table> (2) 土幌町体育連盟 助成金額：672,000円 14競技団体で組織され、加盟団体ごとに主催大会の開催や各種大会に参加した。また、子どもを対象とした教室の開催や大会の審判運営協力などを行っており、町民の体位向上と健全な体育の振興に大きく寄与した。 <table><tr><th colspan="3">所 属 競 技 団 体 名</th></tr><tr><td>陸上競技協会</td><td>軟式野球連盟</td><td>柔道連盟</td></tr><tr><td>剣道連盟</td><td>サッカー協会</td><td>バレーボール協会</td></tr><tr><td>卓球協会</td><td>アイスホッケークラブ</td><td>スキー連盟</td></tr><tr><td>スケート協会</td><td>ミニバレー協会</td><td>パークゴルフ協会</td></tr><tr><td>ゲートボール協会</td><td>トランポリンスポーツクラブ</td><td></td></tr></table>	本 部 事 業 内 容	開 催 日	参加人数	スポーツ少年団研修会	11月30日	74	第43回町内小学生交流ミニバレー大会	2月23日	84(16チーム)	所 属 少 年 団 名			土幌野球少年団	土幌サッカー少年団	土幌剣道スポーツ少年団	土幌バレーボール少年団	土幌スケート少年団	土幌基礎スキー少年団	土幌トランポリンスポーツ少年団	中土幌スポーツ少年団野球部	中土幌スケート少年団	上居辺スポーツ少年団	下居辺地区スポーツ少年団	佐倉地区スポーツ少年団	西上音更スポーツ少年団	新田剣道少年団		所 属 競 技 団 体 名			陸上競技協会	軟式野球連盟	柔道連盟	剣道連盟	サッカー協会	バレーボール協会	卓球協会	アイスホッケークラブ	スキー連盟	スケート協会	ミニバレー協会	パークゴルフ協会	ゲートボール協会	トランポリンスポーツクラブ	
本 部 事 業 内 容	開 催 日	参加人数																																												
スポーツ少年団研修会	11月30日	74																																												
第43回町内小学生交流ミニバレー大会	2月23日	84(16チーム)																																												
所 属 少 年 団 名																																														
土幌野球少年団	土幌サッカー少年団	土幌剣道スポーツ少年団																																												
土幌バレーボール少年団	土幌スケート少年団	土幌基礎スキー少年団																																												
土幌トランポリンスポーツ少年団	中土幌スポーツ少年団野球部	中土幌スケート少年団																																												
上居辺スポーツ少年団	下居辺地区スポーツ少年団	佐倉地区スポーツ少年団																																												
西上音更スポーツ少年団	新田剣道少年団																																													
所 属 競 技 団 体 名																																														
陸上競技協会	軟式野球連盟	柔道連盟																																												
剣道連盟	サッカー協会	バレーボール協会																																												
卓球協会	アイスホッケークラブ	スキー連盟																																												
スケート協会	ミニバレー協会	パークゴルフ協会																																												
ゲートボール協会	トランポリンスポーツクラブ																																													
9. 学校給食センター管理費	学校給食は、児童・生徒の心身の健康な発達と、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で、重要な役割を果たすものであり、学校給食の充実及び学校における食育の推進を図ることを目的としている。このことから次の事項を重点として指導等を実施した。 ・栄養バランスのとれた食事の提供による児童・生徒の健康の増進、体位の向上。 ・日常生活における正しい食習慣の形成。 ・給食を共にすることによる教師と児童・生徒の心の触れ合いと人間関係の育成。 ・給食の事前の準備、後片付けを通じた基本的生活態度の習得。 安心・安全な学校給食のため、学校給食衛生管理マニュアルの徹底。食物アレルギーに対応するため「学校におけるアレルギー対応の指針」「学校におけるアレルギー対応マニュアル」の実践。異物混入事故対策のため「学校給食における危機管理マニュアル」の徹底。食品放射性物質検査などを実施している。 子育て支援対策の一環として学校給食費の軽減のため、児童・生徒に対する給食費の1食当たり50円の町費負担、第3子以降の学校給食費免除を実施した。 「和食の日」を毎月設定し、その日のねらいについて献立カレンダーにコメントを記載している。和食の推進に関しては、通常の献立においてもごはんのみそ汁の組み合わせを基本として、副食には魚、豆類、海藻などを活用した給食を実施し、給食センターだよりなど給食指導資料を通じて伝統的な日本の食文化の伝承と普及に努めている。 10月から11月にはふるさと給食月間として、しほろ牛肉や町内産の野菜、食品加工研修センターの製品など土幌産の食材を使った献立の給食を実施した。																																													

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																						
	1. 平成30年度の給食実績 ■給食供給人数（5月1日現在） 小学生 330人 中学生 192人 教職員等 125人 ■学校給食費（1人1日当たり） 小学校児童 200円 中学校生徒 240円 小学校教職員等 250円 中学校教職員等 290円 ■給食基本日数 200日／年（中学校3年生190日／年） ■給食費年額 小学生 40,000円 中学生 48,000円（3年生 45,600円） 小学校教職員等 50,000円 中学校教職員等 58,000円 2. 学校給食費及び賄材料費 <table border="0"> <tr> <td>■歳入（現年度分）</td><td>■歳出</td></tr> <tr> <td>児童生徒給食費 18,014,800円</td><td>賄材料費 35,620,001円</td></tr> <tr> <td>教職員等給食費 6,198,690円</td><td></td></tr> <tr> <td>試食費 242,000円</td><td></td></tr> <tr> <td>合 計（調定額） 24,455,490円</td><td>合 計 35,620,001円</td></tr> <tr> <td>収入済額 24,455,490円</td><td></td></tr> </table> ■歳入（過年度分） 当初残額（調定額） 1,319,300円 収入済額 348,230円 収入未済額 971,070円 内訳（3世帯） 中学生 1人 57,730円 卒業生 5人 913,340円 3. 施設・設備の整備状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事等名</th><th>事業費（円）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗床改修工事</td><td>2,088,720</td></tr> <tr> <td>排気ガラリ改修工事</td><td>290,520</td></tr> <tr> <td>食器食缶洗浄機修繕</td><td>1,036,800</td></tr> <tr> <td>計</td><td>3,416,040</td></tr> </tbody> </table>	■歳入（現年度分）	■歳出	児童生徒給食費 18,014,800円	賄材料費 35,620,001円	教職員等給食費 6,198,690円		試食費 242,000円		合 計（調定額） 24,455,490円	合 計 35,620,001円	収入済額 24,455,490円		工事等名	事業費（円）	塗床改修工事	2,088,720	排気ガラリ改修工事	290,520	食器食缶洗浄機修繕	1,036,800	計	3,416,040
■歳入（現年度分）	■歳出																						
児童生徒給食費 18,014,800円	賄材料費 35,620,001円																						
教職員等給食費 6,198,690円																							
試食費 242,000円																							
合 計（調定額） 24,455,490円	合 計 35,620,001円																						
収入済額 24,455,490円																							
工事等名	事業費（円）																						
塗床改修工事	2,088,720																						
排気ガラリ改修工事	290,520																						
食器食缶洗浄機修繕	1,036,800																						
計	3,416,040																						